

製品名: mtTFA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21262**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:29kD;Observed MW:24kD

抗原情報

遺伝子名	TFAM
別名	TFAM;TCF6;TCF6L2;Transcription factor A;mitochondrial;mtTFA;Mitochondrial transcription factor 1;MtTF1;Transcription factor 6;TCF-6;Transcription factor 6-like 2
遺伝子 ID	7019.0
SwissProt ID	Q00059
免疫原	ヒト mtTFA の合成ペプチド

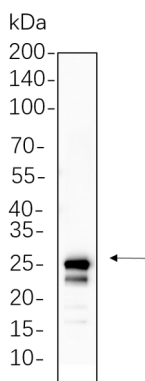
背景

細胞局在: ミトコンドリア。この遺伝子は、2つの高移動度グループモチーフを含む重要なミトコンドリア転写因子をコードしています。コードされているタンパク質は、ミトコンドリア DNA の複製と修復にも機能します。この遺伝子の配列多型は、アルツハイマー病とパーキンソン病と関連しています。この遺伝子の偽遺伝子は、6 番染色体、7 番染色体、11 番染色体上に存在します。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012年8月]

研究分野

-

画像データ



K562 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を mtTFA ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットニングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。